

第 27 回地域社会学会大会

日時：2002 年 5 月 18 日（土）～19 日（日）

場所：東京大学本郷キャンパス法文 2 号館 [キャンパス案内]

*会員の皆様へ：今大会では理事選挙を行います。

*宿泊施設、昼食などの手配は各自でよろしくお願い致します。

[1 日目] 5 月 18 日（土）

11:30 - 13:00 理事会

13:00 - 16:00 自由報告

自由報告部会 I 司会：中筋直哉（法政大学）

- 1.一般廃棄物処分場建設反対運動の展開と地域権力構造—北海道旭川市の事例を通して
新藤慶（北海道大学）
- 2.廃棄物処分場建設をめぐる「公論」形成と地域社会—「社会環境アセスメント」を事例に—
湯浅陽一（法政大学）
- 3.地域社会の自立と主体形成過程—北海道「産業クラスター創造活動」を素材に—
谷口功（名古屋大学）
- 4.環境影響評価と地域住民生活—諫早湾干拓事業の事例から—
清水亮（山梨大学）
- 5.戦後日本の福祉改革と価値志向型 NPO—「生活文化主義」のパラダイムをめざして—
岩田若子（産能大学）

自由報告部会 II 司会：吉野英岐（岩手県立大学）

- 1.地域文化としての伝統の「語り」—地域イベント化する都市祭礼の資源と所産の資源—
高橋雅也（東北大学）
- 2.韓国における都市同郷団体の社会的機能—湖南郷友会を中心に—
春木育美（同志社大学）
- 3.グローバリゼーションと「下町」上野の再構成
五十嵐泰正（東京大学）

4.異民族との共生に関する一考察—大阪市生野区の福祉作業所を事例として—
二階堂裕子（大阪市立大学）

16:00 - 16:30 総会

18:00 - 20:00 懇親会

[2日目] 5月19日（日）

10:00 - 12:00 自由報告

自由報告部会 III 司会：西村雄郎（広島大学）

1.地域労働市場にみる日系人労働者と日本人労働者の「代替／補完」関係と「分断化」の様態
大久保武（東京農業大学）

2.サブシステム経済の論理と実践—非営利経済活動の社会学的検討—
西山志保（日本学術振興会特別研究員）

3.地域社会における共同性と公共性 その2 —公共性と共同性の交点を求めて—
田中重好（名古屋大学）

11:30- 12:30 新理事会

12:30- 13:00 総会

13:00- 16:30 シンポジウム

シンポジウム「地域における『公共性』の転換 —国家・自治体・住民—」

司会：古城利明（中央大学）・鯉坂学（同志社大学）

解題：藤田弘夫（慶應義塾大学）

報告者：

1.コミュニティ政策から地域福祉政策へ—福祉国家・福祉社会の観点からみた地域における公共性の
転換—

武川正吾（東京大学）

2.地域における公共性の転換：地域福祉の前線から

杉岡直人（北星学園大学）

3.レバレッジされた「公共性」に対抗する住民投票運動—新潟県巻町・柏崎市・刈羽村における公共事業としての原子力立地と地元政治—

中澤秀雄（札幌学院大学）

討論者：黒田由彦（名古屋大学）・玉野和志（東京都立大学）